

道営工業用水道

各工水(室蘭・苫小牧・石狩)における契約水量の動向

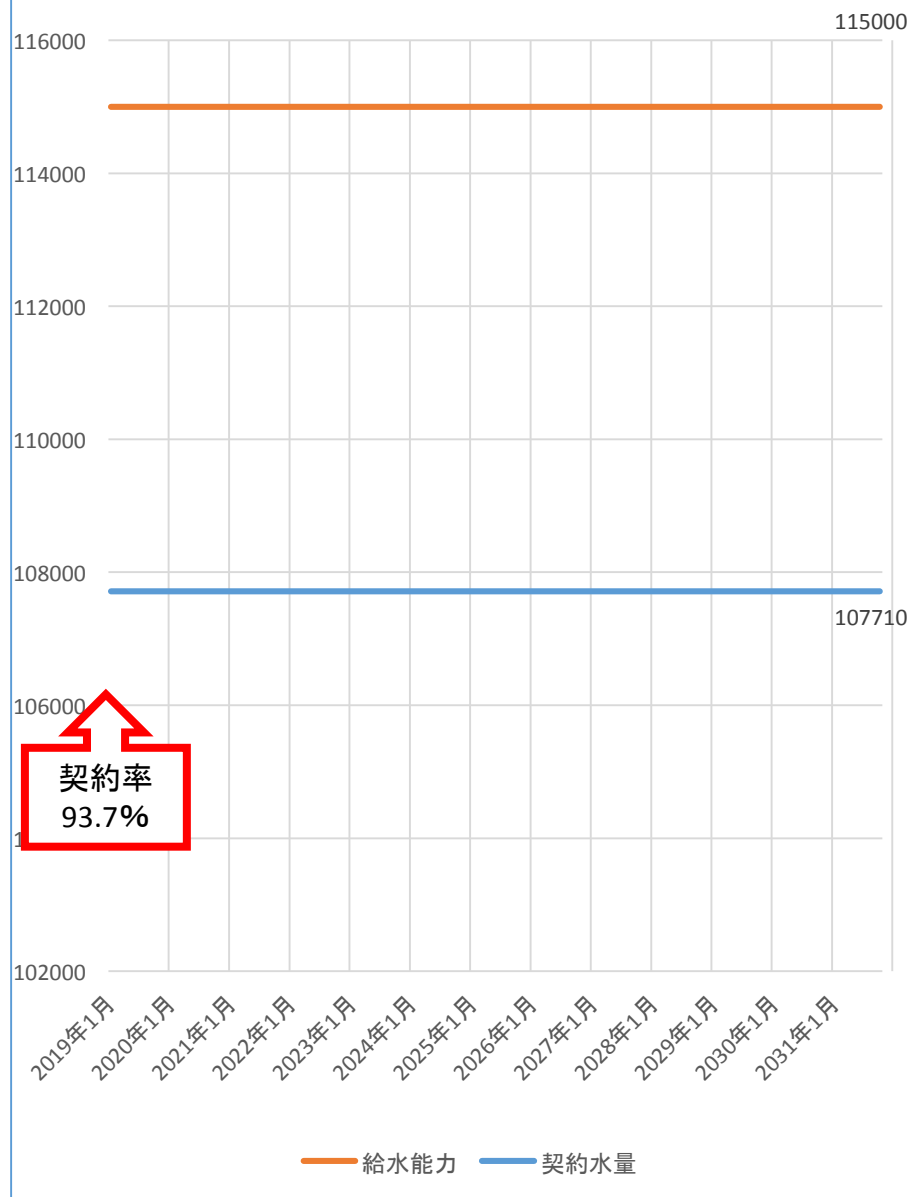


その先の、道へ。北海道
Hokkaido. Expanding Horizons.

平成31年3月
北海道企業局



室蘭工水



$$\text{契約率} = \text{契約水量} / \text{給水能力} \times 100$$

(1) A社

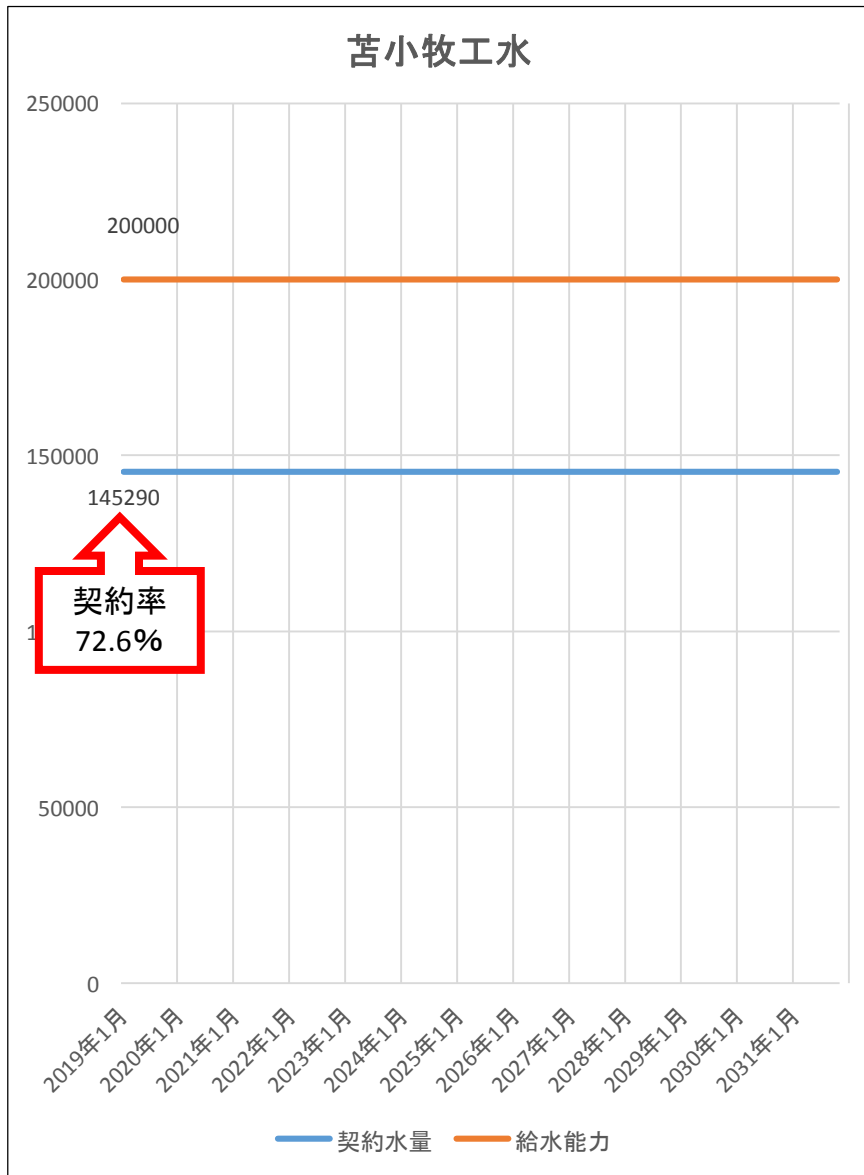
- 木質バイオマス発電所(74,900kW)を建設中。平成32年(2020年)春稼働予定。
- 平成30年秋に発電所への工水送水管を布設済(布設費用は発電事業者負担)

【工水使用計画】

平成31年6月～	500m ³ /日	
平成31年8月～	2,000m ³ /日(1,500m ³ /日)	
平成32年2月～	6,300m ³ /日(4,300m ³ /日)	()内は増減

(2) B社

- 平成31年3月末をもって石油製品の製造を停止し、物流拠点に移行
- 物流拠点移行後の契約水量の取扱いについて、局内で検討中。



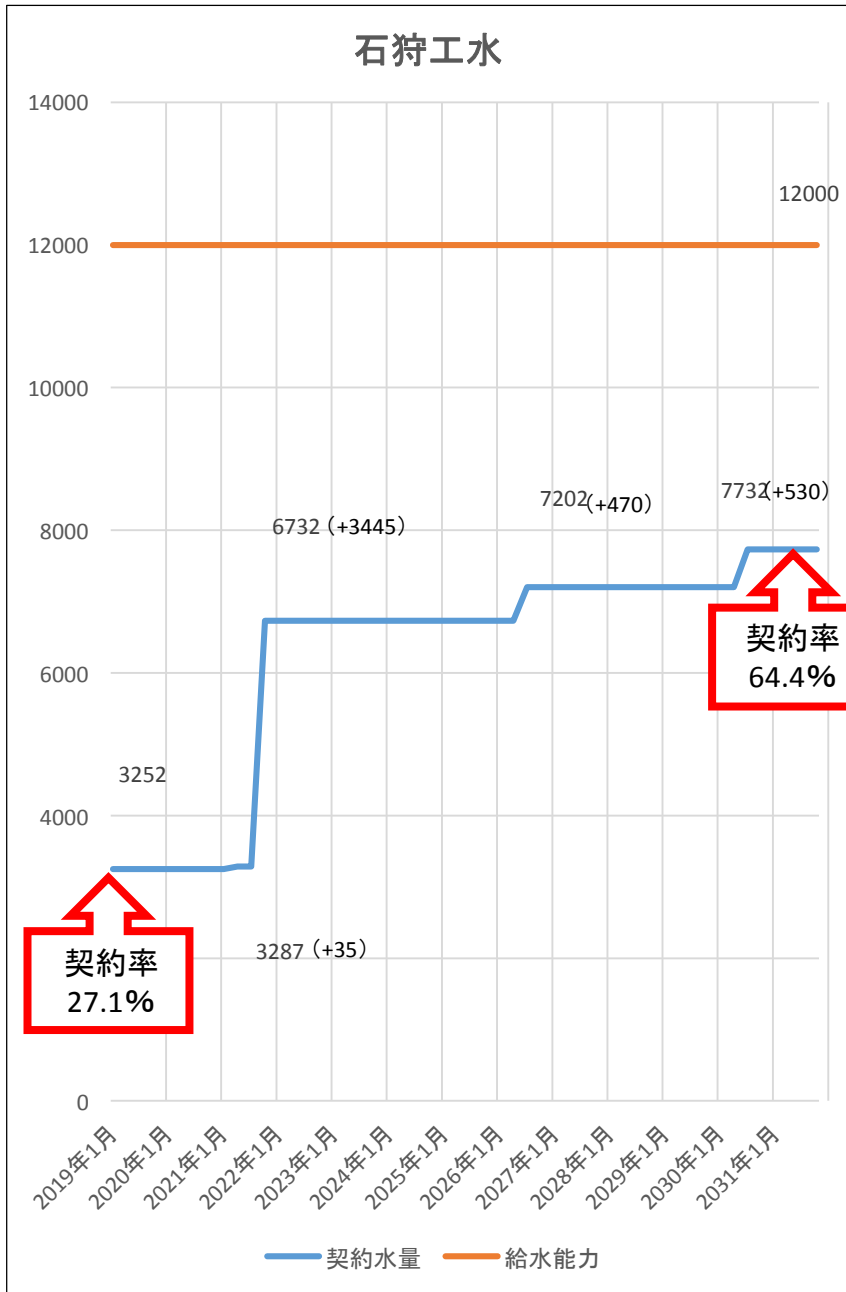
(1) C社

○苫小牧市勇払地区においてバイオマス発電所(74,950kW)の建設を計画(FIT認定済)

【工水使用計画】

使用水量約6,000~8,000m³/日(最大)

H34年発電所稼働予定



(1) D社

- バイオマス発電所(51,500kW)の建設を計画(FIT認定済)、平成34年10月稼働予定。
- 平成27年4月工水使用申込書提出済

【工水使用計画】

平成33年3月～	35m³/日	
平成33年9月～	3,480m³/日 (3,445m³/日)	()内は増減

(2) E社

- LNG火力発電所(1～3号機)を建設中
- 平成26年に発電所への工水送水管を布設済(布設費用は発電事業者負担)

【工水使用計画】

1号機	平成30年10月稼働	600m³/日 (300m³/日)	
2号機	平成38年6月稼働予定	1,070m³/日 (470m³/日)	
3号機	平成42年6月稼働予定	1,600m³/日 (530m³/日)	()内は増減

(3) F社

- バイオマス発電所(20,000kW)の建設を計画。平成34年の稼働を目指す。(工水使用量は未定)
- 京セラコミュニケーションシステム(株)が開設する再生可能エネルギーのみを使うデータセンター(平成33年秋に稼働予定)に電力供給予定
- 京セラコミュニケーションシステム(株)、石狩市、北海道電力、北海道ガスの4者が石狩湾新港に再生可能エネルギー100%供給エリアを作るマスタープランを策定(経産省3/4補助事業)